



稲穂

豊崎小学校 校長室通信

令和4年 8月25日

第5号 文責 久保 亨

前期後半がスタート！

夏休み中、子どもたちは、事故や非行もなく、元気に楽しく過ごすことができた様子で、ご家庭でのご指導に感謝申し上げます。

24日には、久しぶりに全校児童が体育館に集まり、夏休み明け集会を行いました。子どもたちからは、もうちょっと休んでいたかったという正直な感想も聞かれましたが、新しい出会い(やっと養護助教諭が配置となりました！ ※詳しくは、学校だよりを参照してください。)もあり、張り切って前期後半のスタートを切ることができました。

教室では、早速、夏休みの思い出を紹介し合ったり、宿題を提出したりして、それぞれが充実した夏休みを過ごしていたことが伺われました。

八戸市でも、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、決して油断できない状況ですが、感染症対策を十分にしながら、できるだけ教育活動を止めることなく、子どもたちのよりよい成長のために努力していきます。今後も引き続き、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

<夏休みの思い出発表会の様子>



3・4年生はペアで紹介し合います。



5年生はみんなの前で進んで発表します。

実は、子どもたちに私(校長)から夏休みの宿題を出していました。それは、1日1回は必ず「ありがとう。」の一言を言うことです。夏休み明け集会で達成具合を聞いたところ、ほとんどの子どもたちが、「毎日」または「たまに忘れたけれど、だいだい」できたとのことでした。

「ありがとう。」を言うと、相手も自分も気持ちがよくなります。子どもたちには、これからも、お互いに「ありがとう。」を伝えて、みんなで気持ちよく過ごせるようにしていきましょう、というお話をしました。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。